

校長室の窓から～夢の扉第46号～vol. 146 R5. 2. 27 (月)

文責 学校長



明後日は3年生の卒業式です。

～武雄高校での3年間はいかがでしたか。～

3年生は土・日の前期日程試験を終え、ほっと一息ついているところでしょう。明後日はいよいよ晴れの卒業式です。武雄高校での3年間の高校生活はいかがでしたか。私の高校時代は共通一次試験時代で、卒業式の後に全国統一の大学入試二次試験（国公立の受験機会は1回のみ）が予定されていたので、卒業式の実感がなかったように思いますし、卒業式の日の午後問題演習の二次対策の授業に取り組んでいた記憶があります。諸君の場合も、まだ前期日程試験が終わったばかりです。合格の切符をつかみ取るまでは中期・後期に向けて最後のもうひと頑張り続けましょう。『焦らず・弛まず・怠らず・挫けず・驕らず・諦めず!!』最後の最後まで全力で高校生活を締めくくりましょう。

1 放送部が感謝状を贈呈されました。

2月21日（火）に武雄警察署において、本校放送部に感謝状が贈呈されました。これは、交通事故防止のための番組で事故被害者の手記を臨場感溢れる朗読をし、交通事故の悲惨さを広く知らせる活動に多大な貢献をしたことに対して贈られたものです。当日は放送部を代表して青木拓望くん（2-3）が感謝状を受け取りました。



2 武陵会から弓道部と少林寺拳法部に激励金を頂きました。

2月21日（火）の学年末考査修了後に、全国選抜大会への出場を決めた弓道部女子と少林寺拳法部に対して、武雄高校同窓会「武陵会」から激励金が贈呈されました。当日は同窓会の徳永会長はじめ役員3名の方に来校して頂き、それぞれの部の代表に激励金を贈呈して頂きました。少林寺拳法部は3月に香川県で行われる全国選抜大会での活躍を期待します。また、既に全国大会が終わっている弓道部は次の大会での健闘を期待します。



3 環境活動家・谷口たかひさ氏の講演会を開催しました。

2月22日（水）の6・7限目に1・2年生を対象として、環境活動家・谷口貴久氏の講演会を開催しました。この講演会は3年生の池田和香奈さん（3-3）が発案した講演会で、「気候変動と自己肯定感」をテーマに気候変動・環境問題の現状について知り、「誰かが解決してくれる」という傍観者意識ではなく、当事者としての意識をもって「一人ひとりの行動が世界を変える」ことを伝えたいという思いのこもった講演会でした。卒業していく3年生から後輩の1・2年生への最後の贈り物でした。当日はZoomによる配信で協力してくれた井上幹太くん（3-5）、福田志織さん（3-1）にも感謝いたします。



4 今週の名言・・・谷口たかひさ氏の言葉です。

○僕らがこの気候変動の影響を受ける「一番最初の世代」でこれを止めることができる「一番最後の世代」です。

○笑われて馬鹿にされようが、悪口を言われようが、人から嫌われようが、「自分にできることに関しては全部やった」と、胸を張って言える人間でありたいだけです。



【解説】22日（水）に講演をしていただいた谷口たかひさ氏の言葉を講演会を聴けなかった3年生のために紹介します。「みんなが知れば必ず変わる」をモットーに、『地球を守ろう!』

代表として環境保護のための活動を行っている方です。「気候変動に“無関心”でいられる人はいても“無関係”でいられる人はもういません。僕は、知ったからにはできる限りのことをやる大人でありたくて活動しています。」という言葉を始め彼の数々の言葉に1・2年生は心を揺さぶられたのではないのでしょうか。興味・関心のある方、進路の決まった3年生はHP・YouTube・Instagram等で経歴や活動状況・講演の様子を知ることができますので、そちらにアクセスしてください。

5 今週のお話成語・・・「糟糠の妻」【問題】英語で表現すると？

糟糠の妻とは、貧しい頃から苦勞を共にしてきた妻のこと。

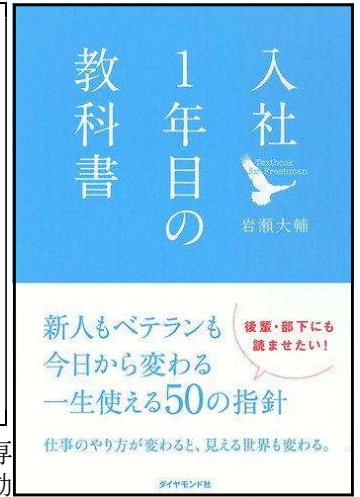
【由来】「糟糠の妻」の出典は、中国の歴史書『後漢書(宋弘伝)』にある「糟糠の妻は堂より下さず（どうよりくささず）」という句。「糟糠」とは米かすと米ぬかのことで、転じて、粗末な食物を意味するようになった語。つまり、「糟糠の妻は堂より下さず」の句は、粗末な物しか食べられない貧しい時を共にした妻は、立身出世しても離縁して家から追い出すわけにはいかないという意味です。中国後漢の光武帝は、寡婦となった姉と家臣の宋弘を結婚させようとしたが、宋弘は「貧しいときに交わった友は忘れてはならず、貧しい生活を共にした妻は、正堂から下し棄てて離縁するようなことはしないと聞いております」と言って断った故事から。

6 入試によく出る漢字(その71)・・・熊本大学(2016・15年度入試)に挑戦!

- (1) 常に新刊書をもれなくチェックするのは大変。
- (2) 何を購入したかを、すべてハアクしている。
- (3) それまでの購入や検索のリレキを分析した。
- (4) パソコンや携帯情報タンマツの画面で拡大すれば、
- (5) そのスキルをミガくための恰好のツールだ。
- (1) その養成は親方・トテイのような形で行われて来ていた。
- (2) 知的職能者の養成をユダねることは、
- (3) 神の愛、神の正義をグゲンするための媒体なのである。
- (4) 行動規範をトウギョする基礎的原理であった。
- (5) 価値的解釈を与えるという方式をホウキしたと言って良いだろう。

7 今週の一冊・・・岩瀬大輔の『入社1年目の教科書』(ダイヤモンド社)です。

新入社員が仕事を進める上で大切な「仕事の3つの原則」と具体的な50の行動指針を1冊に凝縮! 仕事の原則1「頼まれたことは、必ずやりきる」仕事の原則2「50点で構わないから早く出せ」仕事の原則3「つまらない仕事はない」ビジネスパーソンとしての第一歩を踏み出すための心構えは、ベテラン社員でも実践できていないものが多く、新社会人をはじめ、後輩・部下を指導する人、転職・異動1年目の人、仕事の取り組み方を見直したい人まで、幅広い層に支持されている。また、上司が部下に、親御さんがお子さんに、先輩が後輩に贈る本としてもおすすめです。ほかにも、短大・大学のキャリアデザイン学科で教科書採用されたり、内定を手にした高校3年生や専門学校生、短大生・大学生・大学院生などが「準備」のために読んでいたり、年々、読者層は広がっている。(参考:本書裏表紙説明より)



【解説】武高生の中には高校卒業後、就職してすぐに実社会に出る人もいます。短大・専門学校に進む人は、1年目の終わりに、大学に進学する人も3年目の終わりには就職活動が始まり、社会に出ていく準備をすることになります。遅かれ早かれ社会人となる諸君に贈る『入社1年目の教科書』というタイトルの本です。ネット保険の先駆けとなった「ライフネット生命」の創業者である岩瀬大輔氏が「新人もベテランも今日から変わる一生使える50の指針」として次代を担う若者に向けて書かれたものです。進学する人も就職する人もこれから向かう世界は君たちを一人の成人として扱います。もう子どもだから、未成年だからと許してくれる社会ではありません。次の世界、次のコミュニティーでどう振る舞えば良いのか。その指針を簡潔にまとめた、まさに成人1年目の教科書とも呼ぶべきバイブルです。大いに参考にしてください。3年生は受験が終わったら、次のステージに進む前に一読をお勧めします。

【作者・岩瀬大輔について】ライフネット生命保険株式会社創業者。1976年埼玉県生まれ。97年司法試験合格。98年、東京大学法学部を卒業後、ボストン コンサルティンググループ等を経て、ハーバード大学経営大学院に留学。同校を日本人では4人目となる上位5%の成績で終了(ベーカー・スカラー)。06年、副社長としてライフネット生命保険を立ち上げ、13年より代表取締役社長、18年6月より取締役会長に就任。同年7月より18の国や地域に拠点を有するアジア最大手の生命保険会社であるAIAグループ(香港)に本社経営会議メンバーとして招聘される(いずれも19年退任)。20年よりスパイラルキャピタルのマネージングパートナーに就任、テクノロジーで業界変革や産業創出を行う企業の支援を行う。また、ベネッセホールディングス等の社外取締役も務める。著書は『ハーバードMBA留学生一資本主義の士官学校にて』『生命保険のカラクリ』『がん保険のカラクリ』など。(参考:本書表紙裏の著者紹介文より)

8 世界遺産を巡る・・・第96回はリオデジャネイロ:山と海との間のカリオカの景観群(ブラジル)

【解説】ブラジルの世界遺産「リオデジャネイロ:山と海との間のカリオカの景観群」

(登録:2012年)

群」は、リオデジャネイロで見ることができます。リオのカーニバル、コパカバーナ海岸、キリスト像が立っているコルコバートの丘などが有名なリオデジャネイロでの都市開発と自然が合わさってできた世界遺産です。白い建物、緑の山々、きれいな青の海、この3つがそろった情景は一度見たら忘れられないでしょう。現地の住民と自然によって生まれた文化的景観が世界遺産になったのは、ブラジルではこれが初めてでした。『カリオカ』というのは、リオデジャネイロの住民、出身者という意味です。世界遺産の名前の中に『カリオカ』という言葉が入っていることで、国だけの世界遺産ではなく“現地の人たちが生み出した世界遺産”というのが伝わってきます。グアナバラ湾は1502年にポルトガル人によって発見されました。湾口が幅1.5kmと狭まっているため川と間違えられ、それがリオデジャネイロ(1月の川)の名前の由来となりました。大西洋に面したこの湾は、南北31km、東西の広い部分で28kmあり、ブラジルで2番目に広い湾です。湾の西の入口には奇岩ボン・チ・アスーカルがあります。これとグアナバラ湾が市街地と調和した光景が、世界遺産登録の要因ともなりました。この美しい光景は、コルコバートの丘から一望することができます。グアナバラ湾に面した海岸には、戦没者慰霊塔や近代美術館があるフラメンゴ公園があります。また、沿岸部には、ブラジル最大の保養地として世界的にも有名なコパカバーナ海岸があります。(参考:「世界遺産人気ランキング」より)



9 街角グルメを訪ねて・・・第96回は佐賀市の「Hungry bowl」です。

佐賀大学の近くにある「Hungry bowl」を紹介します。「どぶろっくのどぶイチ」でも紹介されたお店で、以前から興味をそそられるお店でした。女子バレー部の試合を応援しに行った時に立ち寄りました。この日は奮発して「2929丼」(1600円)を注文。赤身ステーキ・ハンバーグ・唐揚げが乗った、まさに肉肉丼でした。ご飯の量は300グラムまで追加料金なしで選べます。人気は、「唐揚げ丼」(800円)、「トロふわの唐玉丼」、「チーズに溺れる唐揚げ丼」(ともに1000円)などアレンジレシピも人気のようです。他にも「豚唐揚げ丼」(1300円)、「超赤身ステーキ丼」(1600円)などもあります。2階にも席があり、駐車スペースも5台ほど停められますが、お昼時は佐大生が訪れますので、少し時間をずらした方が賢明のようです。



10 保護者の皆様へ・・・卒業式でのマスクの着用にご協力ください。

【英語】◇ one's wife married in poverty

◇ one's devoted wife; wife who has followed one through hard times; wife married in poverty

【正解】(1) 漏(洩)れなく (2) 把握 (3) 履歴 (4) 端末 (5) 磨く
(1) 徒弟 (2) 委ねる (3) 具現 (4) 統御 (5) 放棄